

米沢市教育委員会 会議録

令和5年4月27日（木）

開会 午前10時00分

閉会 午前10時27分

1 出席委員

教育長 土屋 宏 委 員 神尾 正俊 委 員 佐藤 晃代
委 員 我妻 仁 委 員 渡邊 美智子

2 出席職員

教育管理部長	森谷 幸彦	教育指導部長	山口 玲子
教育総務課長	石黒 龍実	社会教育文化課長	高橋 稔
スポーツ課長	富取 桂樹	学校教育課長	植木 修
適正規模・適正配置推進主幹	森谷 純	教育総務課長補佐	米原 裕美
教育総務課長補佐兼総務主査	佐藤 真英	教育総務課総務担当主任	佐藤 祥平

3 傍聴人の有無 無（一部非公開）

4 会議録の承認

令和5年3月23日開催分

5 報告事項

- (1) 負傷事故に基づき生じた損害賠償の額の決定について
- (2) 令和5年米沢市「二十歳のつどい」の開催について
- (3) 第67回山形県縦断駅伝競走大会の開催について
- (4) さつきラン&ウォーク2023の実施について
- (5) その他

6 その他

教育長 米沢市教育委員会を開会する。初めに会議については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により原則公開となっているが、本日の会議の報告事項（１）については市議会への報告を予定しているものであることから、こちらについては非公開としたいと思う。この件について、ご異議ないか。

———異議なし———

教育長 本日の会議は一部非公開とする。

———会議録の承認———

教育長 報告事項に入る。（１）負傷事故に基づき生じた損害賠償の額の決定について説明をお願いします。

教育管理部長 ———資料により説明———

教育長 ご質問等いかがか。なければ（２）令和５年米沢市「二十歳のつどい」の開催について説明をお願いします。

社会教育文化課長 昨年４月に成人年齢が引き下げられたことに伴い、これまで行っていた成人式の名称を「二十歳のつどい」へ変更し、５月４日に米沢市市民文化会館を会場として開催する。内容については、式典部門とイベント部門に分かれており、開催時間は約１時間の予定である。当日、参加者受付の混雑が予想されること、また参加者の滞留防止の観点から、事前に参加者に電子申請サービスによる登録を依頼し、当日は電子チケット受付による入場とする。式典部門では、４名の男女が二十歳の誓いの言葉を述べ、イベント部門では、おしよしな観光大使である米沢市出身の俳優・田中杏樹さんと実行委員によるトークセッションを開催、またＩＪＵターン移住促進の動画を上映する。西條天満公園に撮影用看板を設置しフォトスポットの提供を行い、かねたんに出演依頼をしている。対象者数は、平成１４年４月２日～平成１５年４月１日生まれの者８２８人であり、本日現在５３０人が参加登録を行っており、参加率は約６４パーセントとなっている。なお昨年度については、対象者数が８７０人であり５９０人が参加となっていた。

教育長 ご質問等いかがか。

神尾委員 成人式について、担当部署が総務課から教育委員会の社会教育文化課へ変更になって何年目となるか。

社会教育文化課長 令和５年度で２年目となる。

教育長 他にご質問等いかがか。なければ（３）第６７回山形県縦断駅伝競走大会の開催について説明をお願いします。

スポーツ課長 ———資料により説明———

教育長 ご質問等いかがか。なければ（４）さつきラン&ウォーク２０２３の実施につ

いて説明をお願いする。

スポーツ課長 ——資料により説明——

教育長 ご質問等いかがか。なければ（５）その他に移るがいかがか。

教育総務課長補佐兼総務主査 令和５年４月から令和５年６月までのスケジュール及び令和５年度の年間計画の資料を本日配付している。来月の教育委員会の開催については５月１２日と５月２４日を予定している。

教育長 ご質問等いかがか。なければ報告事項を終了し、５のその他について、委員の皆様からいかがか。

我妻委員 ５月８日から新型コロナウイルスが感染症法上の５類感染症に位置付けられることとなりインフルエンザと同じ分類となるが、学校でこれまで行っていた出席停止の措置及び保護者からの連絡への対応についてはどうなるのか。

学校教育課長 ５月８日以降の新型コロナウイルスへの対応の詳細については、文部科学省と厚生労働省で現在検討中であり、ゴールデンウイーク前までには通知が来る予定である。なお、本日の報道によれば、出席停止の取扱いはこれまでと変わらず、家族に陽性者がいる、あるいは本人が新型コロナウイルスに不安があるといった場合についてはこれまでと同様に出席停止の取扱いになるとのことであった。また消毒と検温をしなくてもよい方針になるとのことである。

教育長 その他ご質問等いかがか。

教育指導部長 新型コロナウイルス関係について現在の学校の状況を報告したい。学校においては４月１日からマスクの着脱を自己判断としている。始業式と入学式ではマスクをしている子どもが多かったと学校から聞いているが、気温が高い日についてはマスクを外す子どもが多くなったようである。先週からインフルエンザが流行り始めており、先週は東部小学校で、今週は第六中学校で、本日は南部小学校でそれぞれ集団発生があった。新型コロナウイルスが５類感染症へ移行した後、休校または学級閉鎖については、インフルエンザと同様に各校で学校医と相談し判断していく予定である。マスクを外している子どもが多い中でのインフルエンザの感染拡大が不安であるとの声が学校からある。感染症の感染拡大防止というマスクのメリットと、子どもたちの顔があまり見えないというマスクのデメリットのバランスをとっていく必要があると考えている。

教育長 その他ご質問等いかがか。

神尾委員 上杉まつりの鼓笛パレードについて、参加する学校数はこれまで同様となるのか。

教育指導部長 これまで参加していた７校全てが今年度参加予定である。４月中旬に行われた商工会議所と警察の打ち合わせにより、パレードのルートが縮小となりルート変更版のチラシが現在配布されているところである。ルートについては、

各校の鼓笛隊が各校の学区に近いところを通る予定としている。なお、新型コロナウイルス対策のフェイスシールドの着脱は各自の判断としており、十分な量を準備する予定である。

教育長 他にいかがか。なければ、以上を持って教育委員会を閉会する。